



舟下りで、「五庄屋」の偉業を学ぶ

10月12日、千年小学校4年生が長野水道(角間～上宮田橋の約800m)を、木造船「千年丸」で下りました。この体験は、地元「五庄屋の精神に学ぶ会」の協力により毎年行われていて、江戸時代、困難を乗り越え灌漑事業を敢行した五庄屋の偉業を学びました。写真＝角間天秤付近を下る舟



筑邦銀行と「包括連携協定」締結

うきは市と(株)筑邦銀行は、連携して地域活性化の取組を進めることを目的に、包括連携協定を10月12日締結しました。あわせて、うきはを応援していただく企業を増やす取組である「うきは応援団!!企業パートナー」(総務省の関係人口創出事業)の認定式も行われました。写真＝佐藤清一郎頭取(左)と高木市長



道の駅うきはで「まごころ製品販売会」

道の駅うきはで10月13日、障がい者のみなさんが“まごころ”を込めて作った製品が集まる「まごころ製品販売会」が開催されました(主催:うきは市、うきは市地域障害者協議会)。各事業所のブースには、パン・お菓子・縫製品などの製品が並べられ、多くの方からお買い上げいただきました。



平和への誓い新たに「戦没者慰霊式」

9月29日白壁ホールで、平成30年度うきは市戦没者慰霊式が開催され、遺族をはじめとする参列者が戦没者への哀悼の念を捧げました。市内中学校の生徒代表も参加するなか、先の大戦から73年を経て、悲慘な戦争を後世に語り継いでいく誓いを新たにす式典となりました。



高山シェフ、小学校で「味覚の授業」

フランス料理の世界コンクール「ボキューズ・ドール国際料理コンクール2015」日本代表で世界5位の高山英紀シェフ(吉井町出身、兵庫県芦屋市のレストラン料理長)が10月4日、御幸小学校6年生の授業で、食や料理への関心を高めようと「味覚の授業」を行いました。



高齢者の健康増進「健康麻将」

(お金を)賭けない、(タバコを)吸わない、(お酒を)飲まないの3原則のもと、健康麻将(マージャン、麻雀は麻雀と同意)が吉井地区自治協議会で取り組まれています。吉井コミュニティセンターで10月10日、第3回うきは市長杯大会が開催され、4組16人が楽しみながら技を競いました。(写真)